

事業所名		児童発達支援センター オウル				支援プログラム（参考様式）		作成日		令和7	年	3	月	14	日
法人（事業所）理念		「より良い未来を創ろう！」 人は人との出会いや関わりを持つことにより、今現在の自分を作り、さらに将来の自分を創り上げていく大切な資源であると考えます。 当社は人が人と関わることを大切に、お互いの学びや成長に繋がることを求めます。													
支援方針		子どもたち一人ひとりの気持ちに寄り添い、安心して自分を表現できる環境の中で、自己理解と自信を育みながら豊かな体験と関わりを通して、社会性や挑戦する力を身につけ、希望に満ちた未来へとつながる成長を支援します。													
営業時間		8 時		30 分から		17 時		00 分まで		送迎実施の有無		あり			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	○健康状態の維持・改善 ○生活習慣や生活リズムの形成 ○基本的な生活スキルの習得 ○生活におけるマネジメントスキルの形成 ・健康状態の常なるチェックと必要な対応を行い、病気の予防や安全への配慮を行う。 ・食事、排泄、睡眠、着脱、身の回りを清潔にする事、基本的な生活習慣を身につけられるようにスモールステップ支援を行う。 ・食育に取り組み、口腔内機能、アレルギー等に配慮しながら可能な限り個別に対応する。 ・日常生活や社会生活が営めるよう、個々に応じた身体的、精神的、社会的訓練を行う。 ・生活の中で様々な遊びを通して学習できるよう環境を整える。また、時間や空間を本人に分かりやすく構造化する。													
	運動・感覚	○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 ○姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 ○身体の移動能力の向上 ○保有する感覚の活動 ○感覚の統合 ・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、筋力の維持・強化を図る。ボディイメージの強化を図る。 ・運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感、様々な体の感覚・触覚に触れ、保有する5感＋前庭覚・固有覚を統合し、十分に活用できるよう遊びを通して支援を行う。 ・体の動かし方を学び運動の楽しさを感じると共に運動能力の向上に繋げる。“操作性”“手指機能”等の成長・巧緻性の発達を支援する。													
	認知・行動	○認知の特性についての理解と対応 ○対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 ○行動障害への予防及び対応等 ・大小、数、重さ、空間、文字、形、色の違い等の概念の形成を図り、認知や行動に活用できるよう支援を行う。 ・記憶、弁別力、構成力を養う。課題に向く姿勢、状況の変化への対応力を養う。 ・認知の特性を踏まえ、入ってくる情報を適切に処理する力を養う。													
	言語 コミュニケーション	○コミュニケーションの基礎的能力の向上 ○言語の受容と表出 ○コミュニケーション手段の選択と活用 ○状況に応じたコミュニケーション ・具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発生を促す支援を行う。 ・話し言葉や各種の文字・記号などを用いて、相手の意図を理解したり自分の考えを伝えたりするなど。言語を受容し表出する支援を行う。 ・指さし、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援を行う。													
	人間関係 社会性	○情緒の安定 ○他者との関わり（人間関係）の形成 ○遊びを通じた社会性の発達 ○自己理解と行動の調整 ○仲間づくりと集団への参加 ・人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行い、環境に対する安心感、人に対する信頼感、自分に対する自己肯定感を育み、遊びを通して人の動きを模範することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。並行遊びから連合遊び、そして協働遊びを通して徐々に社会性の発達を支援する。													
家族支援		○子育てに関する困りごとに対する相談援助 ○子どもの成長の共感・確認 ○家族に対する支援場面を通じた学びの機会の提供 ○家庭訪問 ○個人面談 ○見学 ○発達検査 ○保護者同士の関わりの援助								移行支援		○同年代の子どもをはじめとした地域における仲間づくり ○ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備 ○地域交流			
地域支援・地域連携		○保育所等・学校等・相談支援事業所等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相援助等の取組み ○地域の中核的な存在として、関係機関ならびに数多社会資源との連携の実装								職員の質の向上		○公営施設等での研修・事業への参加 ○外部講師派遣 ○自立支援協議会への参加 など、常に探究しながら向上し続ける環境である。			
主な行事等		季節行事（夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、節分、ひな祭りなど）、遠足、お花見、ショッピング、地域交流、食育（調理、野菜の収穫など）、誕生会 保護者・きょうだいを交えたホースセラピー体験会、定期の保護者会イベント、避難訓練・防災訓練など													